

2010 年 9 月の東北地方の天候

【 9 月の特徴 】

○上旬の顕著な高温

○中旬・下旬の多雨、寡照

(1) 2010 年 9 月の概況

上旬は、太平洋高気圧におおわれて晴れて暑い日が多かった。中旬から下旬は、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、各地で大雨となった日があった。このため、月降水量は東北南部を中心にかなり多くなった。

月平均気温は東北地方で高い。月降水量は東北北部で多く、東北南部でかなり多い。月間日照時間は東北日本海側で少なく、東北太平洋側で多い。

(2) 各旬の天候経過

上旬：この期間、高気圧におおわれて晴れの日が多かったが、熱帯低気圧や前線の影響で曇りや雨の日があった。旬平均気温平年差は東北地方で+3.5℃とかなり高くなり、9月上旬としては1961年の地域平均の統計開始以来、東北地方の旬平均気温の高い方からの1位の値を更新した。また、1日は気圧の谷の影響で、青森県で大雨となり、浸水害や土砂災害等が発生した。6日から7日にかけては低気圧や前線の影響で東北日本海側を中心に大雨となり、秋田県で浸水害が、秋田県と宮城県で突風による被害が発生した。

平均気温は東北地方でかなり高い。降水量は東北日本海側で少なく、東北太平洋側でかなり少ない。日照時間は東北地方でかなり多い。

中旬：この期間、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。11日から14日にかけては低気圧が短い周期で東北地方を通過し、また前線が停滞したため各地で大雨となり、また19日から20日にかけては低気圧の影響で東北日本海側を中心に大雨となり、青森県、秋田県、岩手県、山形県で浸水害や土砂災害等が発生した。

平均気温は東北地方で高い。降水量は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で多い。日照時間は東北地方で少ない。

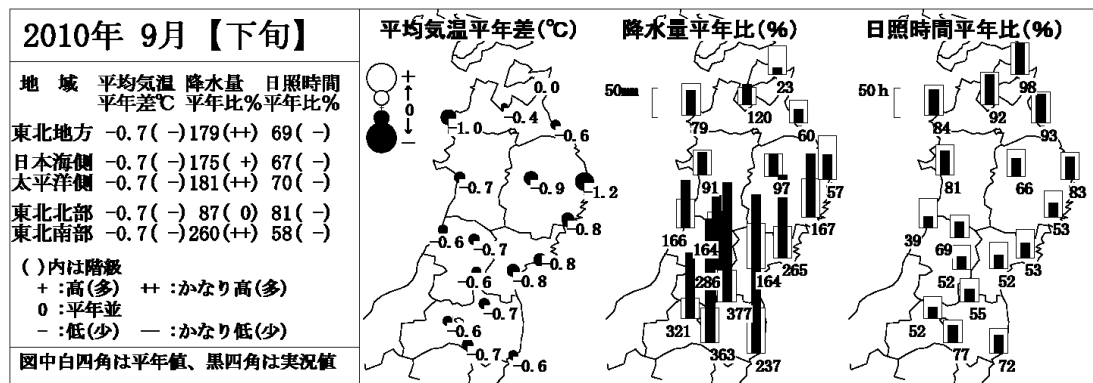
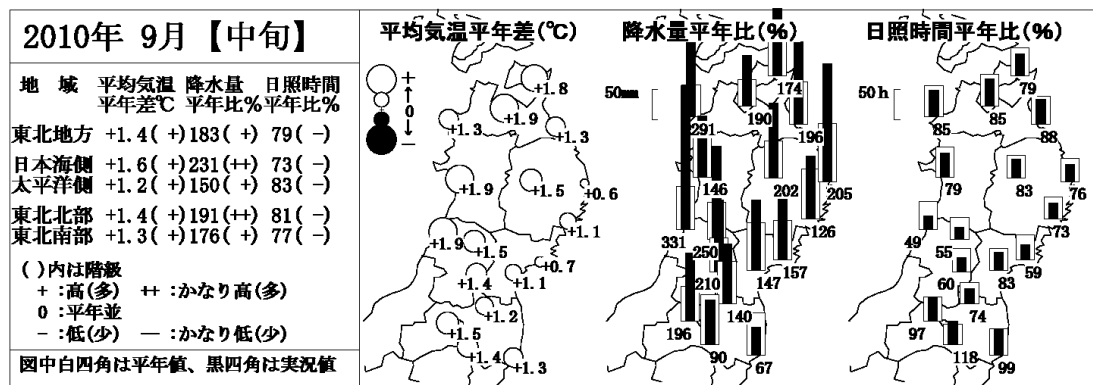
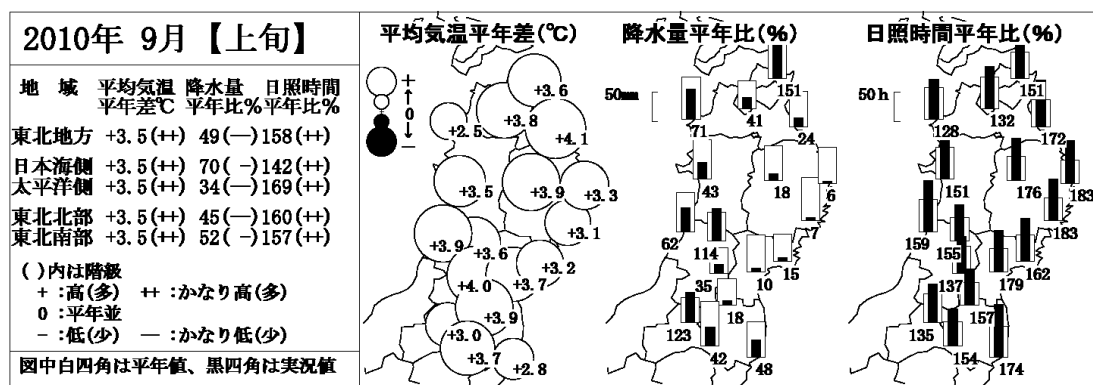
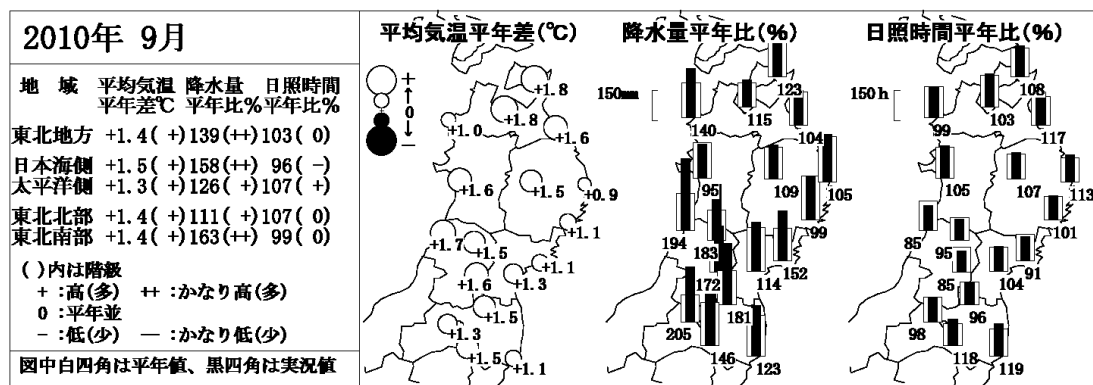
下旬：この期間、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。21日から23日にかけてと28日は、低気圧や前線の影響で東北南部を中心に大雨となり、東北南部で浸水害や土砂災害等が発生した。また、期間の中頃にかけて寒気が入り、東北地方は低温となった。

平均気温は東北地方で低い。降水量は東北北部で平年並、東北南部でかなり多い。日照時間は東北地方で少ない。

(注) 気候統計値は、東北地方にある17地点の気象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。
細分地域については2ページ目脚注を参照して下さい。
平年値の統計期間は1971-2000年です。階級区分については、3ページ目脚注2を参照して下さい。

本件に関する問い合わせ先：仙台管区気象台技術部気候・調査課統計係（電話：022-297-8110）

(3) 2010年9月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は1971～2000年。

(注) 細分地域

東北日本海側：青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津

東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

東北南部：宮城県、山形県、福島県

(4) 2010 年 9 月の月気候表

地 点 名		平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数	日照時間(平年比) 階級		
		(℃)	(℃)		(mm)	(%)		≥1mm	(h)	(%)	
青 森	森	20.7	(+1.8)	+*	138.0	(115)	+	11	164.7	(103)	○
深 浦	浦	20.1	(+1.0)	+	247.0	(140)	+	14	154.2	(99)	○
む っ	っ	19.8	(+1.8)	+*	213.0	(123)	+	13	156.3	(108)	○
八 戸	戸	20.2	(+1.6)	+	175.0	(104)	○	14	167.9	(117)	+
秋 田	田	21.5	(+1.6)	+	168.5	(95)	○	15	162.0	(105)	○
盛 岡	岡	19.8	(+1.5)	+	172.0	(109)	+	13	132.2	(107)	+
大 船 渡	渡	20.4	(+1.1)	+	215.5	(99)	○	11	120.8	(101)	○
宮 古	古	19.5	(+0.9)	+	242.0	(105)	○	11	138.6	(113)	+
仙 台	台	21.7	(+1.3)	+	248.0	(114)	○	10	124.3	(104)	○
石 巻	巻	21.0	(+1.1)	+	248.0	(152)	+*	11	122.4	(91)	○
山 形	形	21.3	(+1.6)	+	231.5	(172)	+*	10	106.9	(85)	—
新 庄	庄	20.5	(+1.5)	+	280.0	(183)	+*	12	106.5	(95)	—
酒 田	田	22.2	(+1.7)	+	360.0	(194)	+*	15	126.9	(85)	—
福 島	島	22.2	(+1.5)	+	307.0	(181)	+*	11	108.2	(96)	○
若 松	松	21.2	(+1.3)	+	275.0	(205)	+*	12	123.0	(98)	○
白 河	河	20.6	(+1.5)	+	314.5	(146)	+	13	131.3	(118)	+
小 名 浜	浜	22.4	(+1.1)	+	254.0	(123)	+	9	161.6	(119)	+

(注) 1. 平年値は1971～2000年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い (多い) ○ : 平年並 - : 低い (少ない)

各階級の区分値は、1971～2000年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる (各階級が10個ずつになる) ように決めた。

また、値が1971～2000年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に * を付加した。この場合には

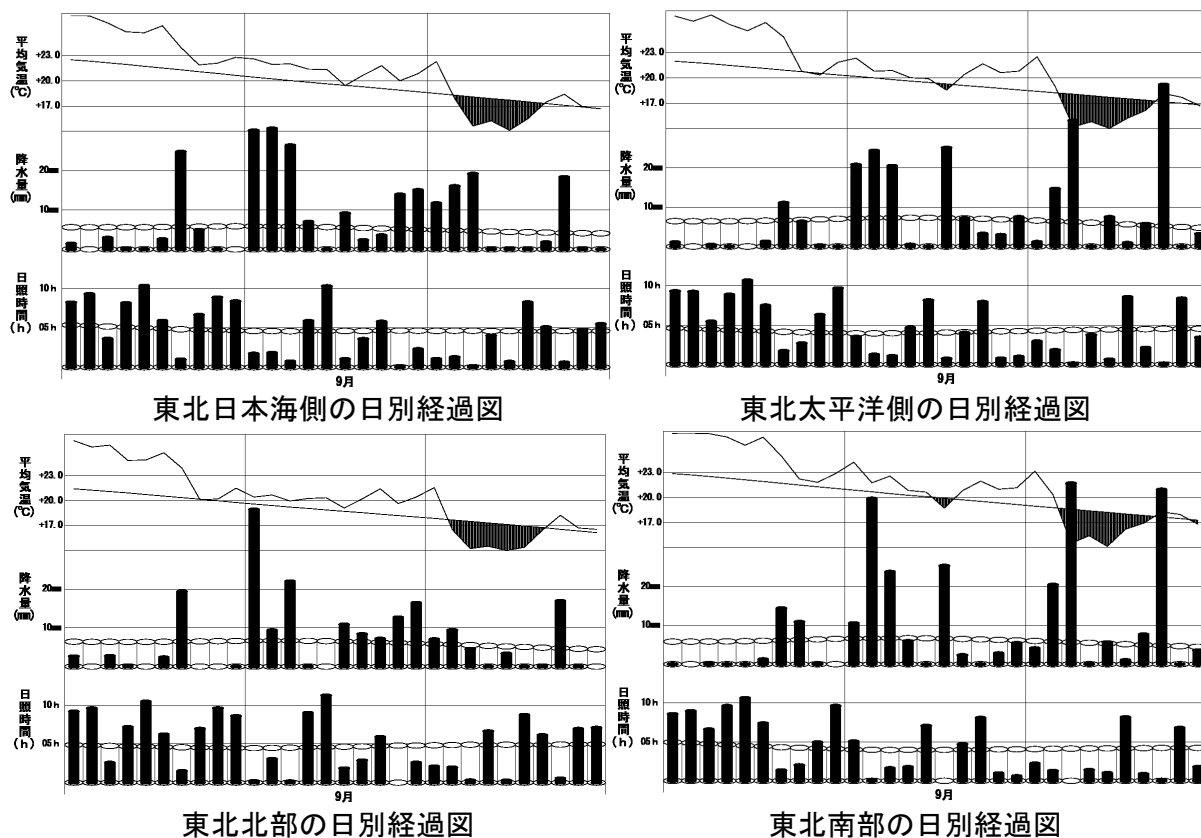
かなり高い (多い) かなり低い (少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ (日別値) に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値 (準正常値) は通常のものと同様に扱うことができるが] 付きの値 (資料不足値) については、値の下に記載した統計日数 (統計に用いた、品質が十分な日別値の数) を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

(5) 2010 年 9 月の日別経過図



気象官署の日別観測値と日別平年値の地域平均（気温：実線と点線、降水量・日照時間：黒い円柱と白抜き円柱）

(6) 2010 年 9 月の極値・順位の更新

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

3 位以内はなし

月平均気温低い方からの順位更新

3 位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	若松	275.0	205	345.5 (1958)	1953	134.0
3	酒田	360.0	194	488.5 (1973)	1937	185.4

月降水量少ない方からの順位更新

3 位以内はなし

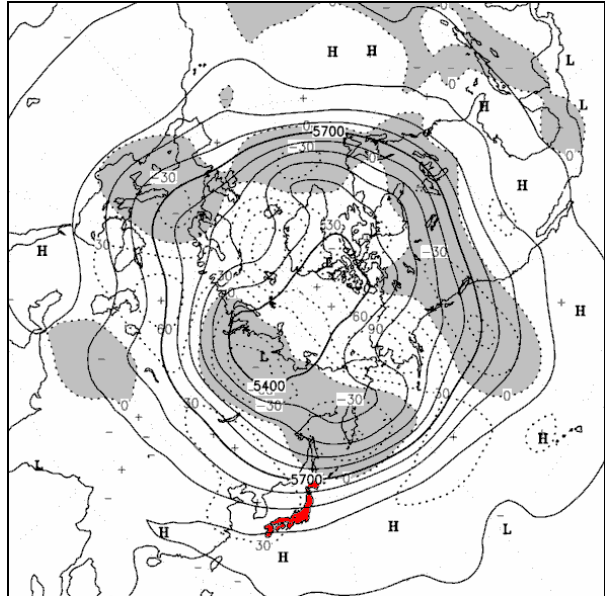
月間日照時間多い方からの順位更新

3 位以内はなし

月間日照時間少ない方からの順位更新
3位以内はなし

(7) 2010 年 9 月の循環場の特徴

500hPa 高度では、日本付近からモンゴル付近にかけて明瞭な正偏差となった。日本付近では太平洋高気圧の勢力が強く、東北地方では上旬は太平洋高気圧におおわれて気温がかなり高かった。一方、シベリアからカムチャツカ半島付近にかけては負偏差となった。亜熱帯ジェット気流は平年より北に偏り、北日本からオホーツク海付近で等高度線の間隔が狭くなっており、この付近で低気圧や前線の活動が活発だったことに対応している。



2010 年 9 月の平均 500hPa 高度

実線は等高度線：60m 毎、点線は偏差：30m 毎
陰影部は負偏差（寒気に対応）